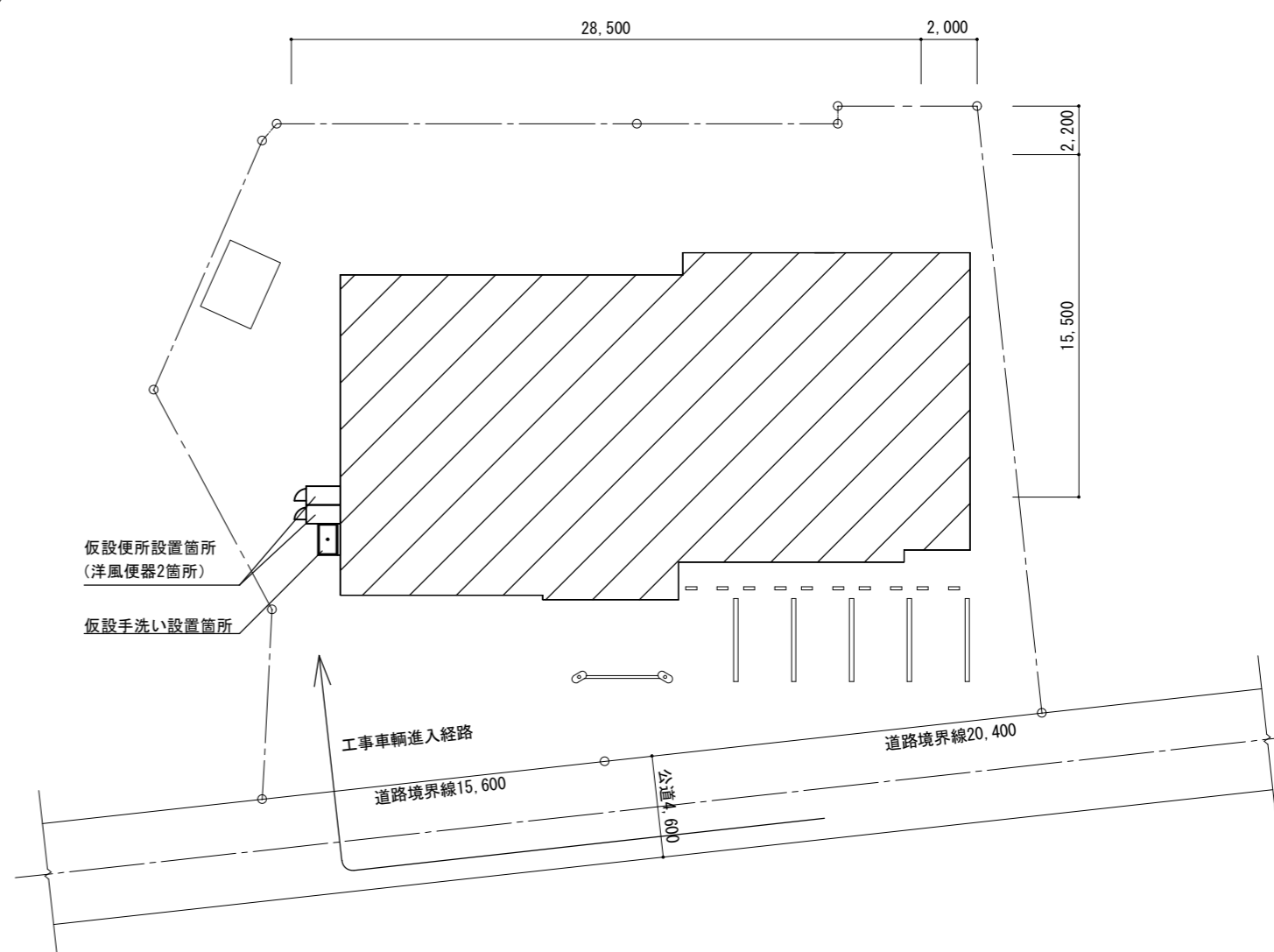


位置図



工事対象範囲を示す

配置図 S=1/300

特記事項

(工事概要)

- ・排水設備の改修及び既設浄化槽の撤去を行う。
- ・上記に伴う機械設備等工事

(施工条件)

- ・契約締結後速やかに詳細な工程を調整の上決定すること。
- ・作業着手までの期間に調査及び、施工計画書等を作成し、市監督員の承諾を得ること。
- ・作業着手までの施設内調査は、事前に市監督員の承諾を得るものとし、施設運営に影響を与えない範囲とする。
- ・工事期間中も施設を利用するため、安全対策には十分配慮すること。なお、内部作業については、施設運営に支障をきたさないよう監督員、施設管理者と打合せをし、工事の日程を決めること。
- ・合併浄化槽の新設は別途市営浄化槽事業により設置となるため工程調整の上施工を行うこと。
- ・既設浄化槽の清掃日程が令和6年6月下旬に行われるため、施工はそれ以降に行うこと。
- ・工事中は仮設便所(洋風便器：男子1、洋風便器：女子1)を設置すること。
また、既設ステンレス流しを利用し、仮設便所の手洗いとして利用すること。
- ・大型車両の出入りの際には誘導員を配置すること。
- ・作業着手前には、現況状況把握の為に破損箇所等あれば、写真に記録しておくこと。また、工事過程に於いて既設施設に破損等を与えた場合は、受注者の負担に於いて速やかに復旧すると共に市監督員に報告をすること。
- ・設計書に明記なくとも機能上及び構造上当然必要と認められるもの並びに、取合いのはつり補修復旧は本工事に含む。
なお、内訳書の数量は参考とし、当図面を優先する。
- ・工用水、電力については既存の施設を無償で利用できる。但し、施設運営に影響しないよう事前に打合わせのうえ計画し施工すること。
- ・工用車両及び工事関係車両は、周辺道路に駐車しないこと。
- ・受注者は再生資源の利用又は建設副産物の撤出がある場合は、工事着手及び 工事完了後に「再生資源利用計画書(実施書)」、「再生資源利用促進計画書(実施書)」を監督員に提出することとし、工事着手前にはJACICが運営する「建設副産物情報交換システム」へデータ入力し、工事完了時にはシステムへ実績報告を行うこと。

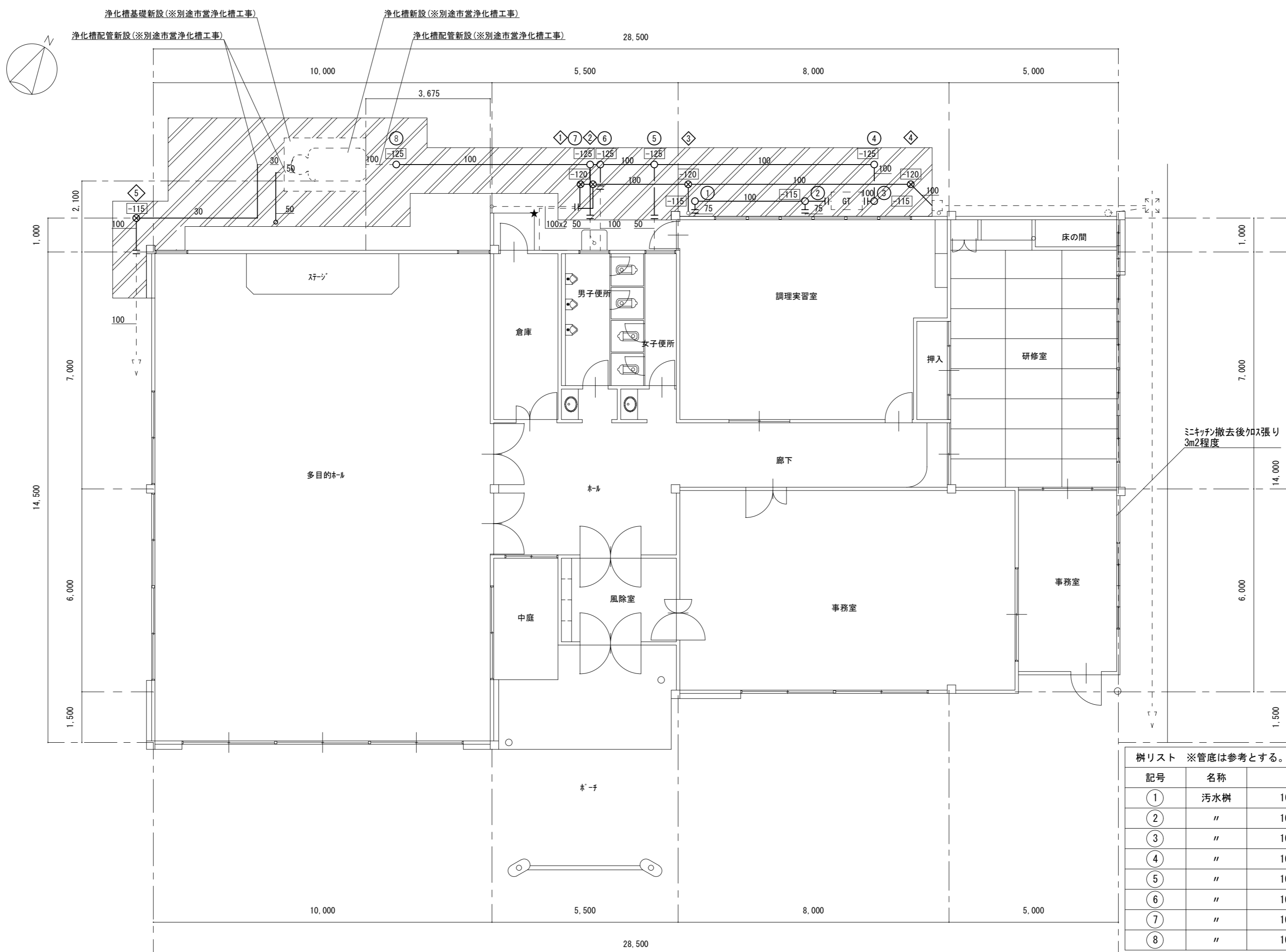
(解体撤去処分)

- ・本工事により発生する廃材は、産業廃棄物となるため関係法令により適切に処理すること。
- ・また、工事着手前に、施工方法を記した施工計画書を市監督員に提出し承諾を得ること。
- ・工事完了後、マニフェストA、B2、D票を市監督員に提示すること。
- ・工事着手に先立ち、石綿含有建材の使用について、目視、設計図書及び貸与資料等により書面調査及び現地調査し、監督職員に報告すること。
- ・「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」「労働安全衛生法」「大気汚染防止法」等を遵守すること。
- ・「石綿障害予防規則」に基づく石綿作業主任者を選任し管理すること。

図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、以下による

- 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
「公共建築工事標準仕様書(建築、電気、機械設備工事編)令和4年版」
「公共建築改修工事標準仕様書(建築、電気、機械設備工事編)令和4年版」
「公共建築設備工事標準図(電気、機械設備工事編)令和4年版」
「建築、電気、機械設備工事監理指針令和4年版」
- 独立行政法人 建築研究所監修
「建築設備耐震設計・施工指針2014年版」

津市家城出張所排水設備改修工事		縮尺 1/300
図面名称	位置図・配置図・特記事項	原図：A2
津市建設部営繕課		No. 1/4



平面図(改修後) S=1/100

凡例		
図示記号	名称	備考
----	排水管(既設)	硬質ポリ塩化ビニル管(VP)
—	排水管(新設)	硬質ポリ塩化ビニル管(VP)
—+—	配管接続部分	
○	汚水樹(新設)	小口径塩ビ樹
⊗	雨水樹(新設)	小口径塩ビ樹
⊗	雨水樹(既設)	
「GT」	グリストラップ(既設)	
★	BM	
▨	AS復旧範囲(A-5-15 再生材)	
○	BMからの高さを示す	

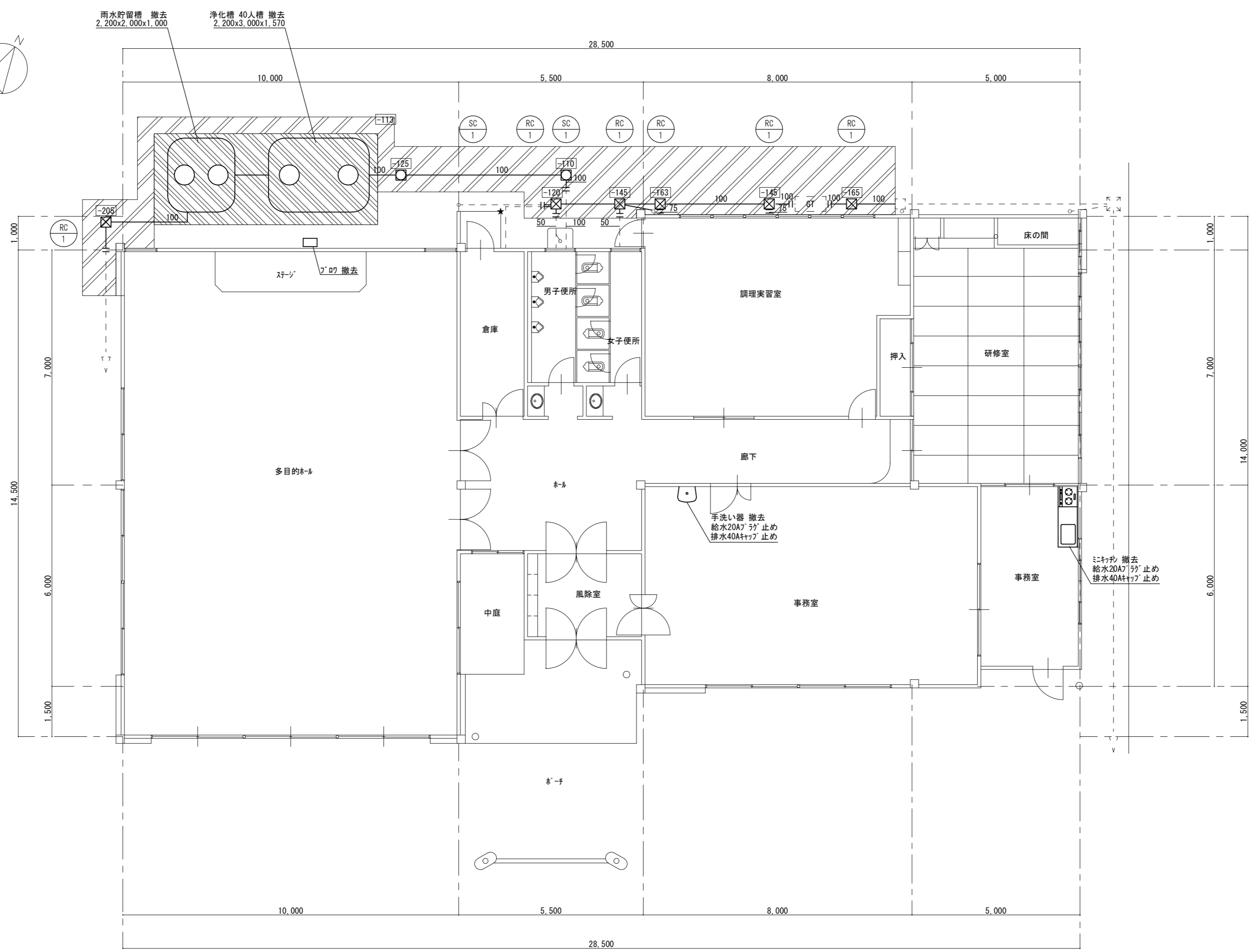
樹リスト ※管底は参考とする。

記号	名称	樹種別	蓋仕様	GL-管底	BM-管底
①	汚水樹	100-200-90L	塩ビ	-220	-335
②	〃	100-200-45Y	〃	-250	-365
③	〃	100-200-DR	〃	-450	-565
④	〃	100-200-90L	T-8	-450	-575
⑤	〃	100-200-45Y	〃	-520	-645
⑥	〃	100-200-45Y	〃	-540	-665
⑦	〃	100-200-45Y	〃	-550	-675
⑧	〃	100-200-ST	〃	-610	-735

樹リスト ※管底はGLを基準とし参考とする。

記号	名称	樹種別	蓋仕様	GL-管底	BM-管底
①	雨水樹	100-200-90L	塩ビ	-200	-320
②	〃	100-200-90Y	〃	-210	-330
③	〃	100-200-90Y	〃	-230	-350
④	〃	100-200-45L	〃	-290	-410
⑤	〃	100-200-90L	T-8	-230	-345

津市家城出張所排水設備改修工事		縮尺	1/100
図面名称	平面図(改修後)	原因	A 2
津市建設部営繕課		No.	2/4

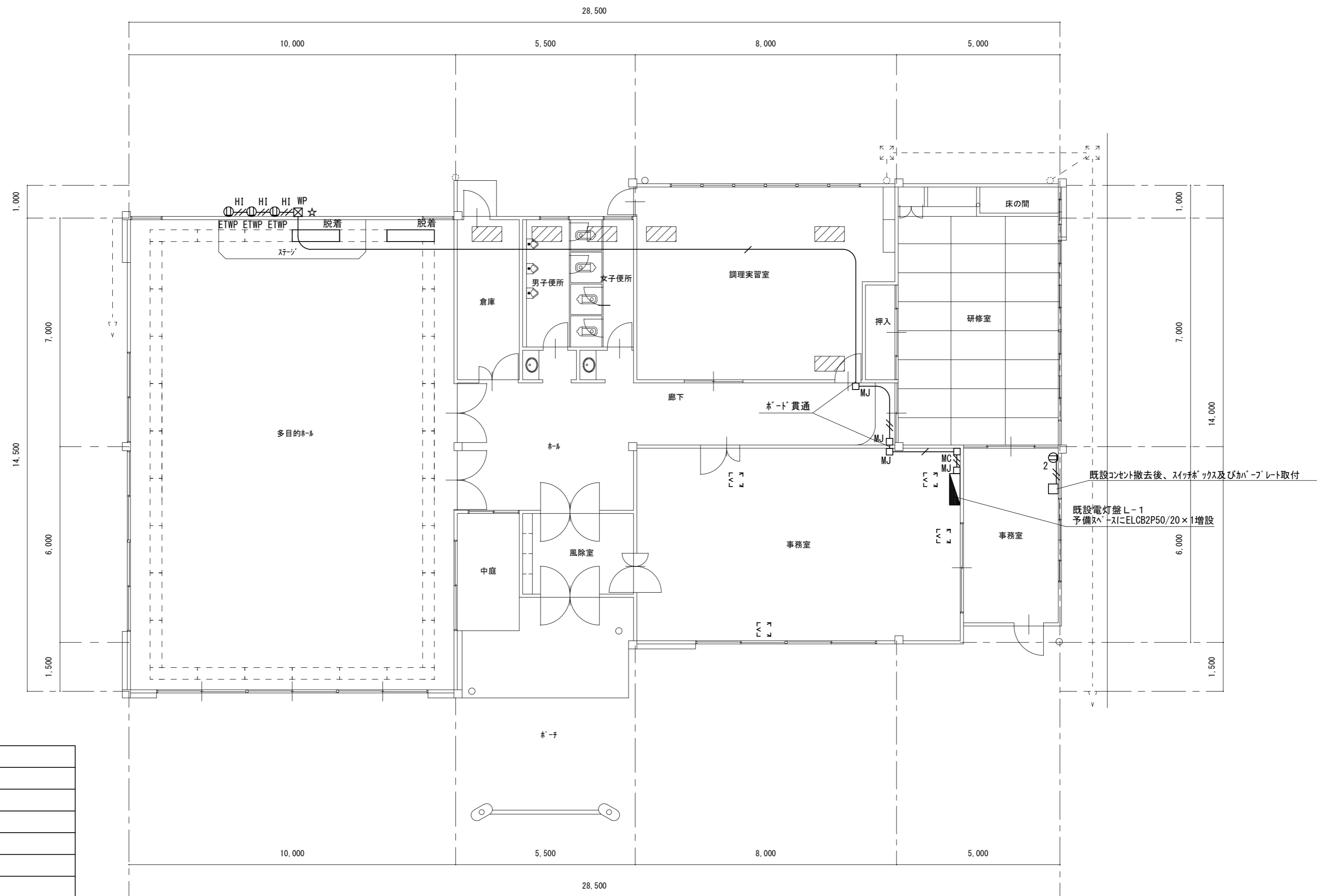
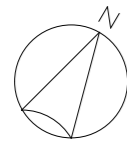


平面図(改修前) S=1/100

凡例		
図示記号	名称	備考
----	排水管 (既設)	硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)
----	排水管 (撤去)	硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)
- -	配管切断部分	
○	汚水樹 (撤去)	コンクリート樹 SC-1: □300
⊗	雨水樹 (撤去)	コンクリート樹 RC-1: □300
⊗	雨水樹 (既設)	
⊗	グリストラップ (既設)	
★	BM	

- : AS撤去範囲 (A-5-15) カッター入れ共
- : 土間コンクリート撤去範囲 (t=100 鉄筋共)
- : BMからの高さを示す

津市家城出張所排水設備改修工事		縮尺 1/100
図面名称	平面図(改修前)	原図: A 2
津市建設部営繕課		No. 3/4



凡例	摘要
	VVF2. 0-3C(天井転がし)
	VVF2. 0-3C(マルモルA型)
	VVF2. 0-3C(HIVE22)
	モトルコーナボックスA型
	モトルジャンクションボックスA型
	防水コンセント 2P15A×1+ETボックス共
	露出コンセント 2P15A×2 ボックス共
	FL40W×1 埋込型
	壁貫通処理
	既設天井点検口

天井仕上(化粧PBt9.5) 脱着箇所を示す

外壁については、石綿が含有している可能性があるため、みなしとして適切に処理及び処分すること。

津市家城出張所排水設備改修工事		縮尺 1/100
図面名称	電気設備平面図	原図：A 2
津市建設部営繕課		No. 4/4